

8



のうえ

北九州市

1
味の覚え書き
いかにも、堅パン。
絵=牧野伊三夫 文=大谷道子

2
特集
振り向けば、山。

写真=石川直樹 題字=牧野伊三夫 文=つるやももこ

福智山系(福智山/頂吉)
貫山系(平尾台/井手浦)
帆柱山系(皿倉山/帆柱山)

30
山にまつわるむかしのはなし
国を救った猪たち
和気清麻呂と足立山
絵=牧野伊三夫 文=大谷道子

40
全踏破! 北九州山系絵図
山の数だけ夏がある。
絵=牧野伊三夫

【雲のうえ】8号
2008年7月25日発行
題字=牧野伊三夫 表紙の写真=石川直樹
アートディレクション=有山達也
デザイン=池田千草+岩淵恵子
編集=つるやももこ、大谷道子 校正=齋藤 晋
©北九州市2008
本誌記事・写真・イラストレーションの無断転載を禁じます。

北九州市民憲章

緑を豊かに
清潔で美しいまちにします
きまりを守り
安全なまちにします
人を大切に
ふれあいの輪をひろげます
元気で働き
明るい家庭をつくります
学が楽しさを深め
文化のかおるまちにします

名は体を表す、というより、
体を表すための名、というべき
だろう、か。
袋を破り、取り出したるは一
枚のビスケット。角はほんのり
と丸みを帯び、針先ほどの小
な穴が規則正しく並ぶ表面から
は、香ばしい粉の香りがふんわ
り漂ってくる。
母の手焼きのおやつを思い起
こさせる、素朴な風体。しかし、
うっかり気を許すと痛い目に遭
うので用心された。中年以降
の諸氏はとくに、間違っても「前
歯でがりと」といかないほうが
賢明だ。堅い。とにかく、堅い。
だから書いてあるだろう、と
パッケージの文字が嗤う。
正式名称は「くろがね堅パ
ン」。鉄、と掲げるとおり、こ

の街のシンボルである製鐵所と
縁が深い。大正時代末期、官営
八幡製鐵所に従事する人々の栄
養補給食として開発されたのが、
まごうかたなきこの一品。以降、
鉄の男たちの日夜の疲労を癒し
ながら、80年以上、この街で作
り続けられてきた。
それにしても、堅い。噛んで
も噛んでも噛み砕けない。力ま
かせにガジガジやっていると、
食べているのか顎をいじめてい
るのかわからなくなってくる。
けれどそれだけに、ほろりと崩
れたときの感慨はひとしお。長
い間口に入れていても決してし
つこくならない甘さで、牛乳や
コーヒール、紅茶に浸せばすぐに
おいしく食べられる。
あえて試していないが、火で

あぶるとやわらかくなるという
説がある。また、にわかには
信じがたいが、これでも往時よ
りやわらかくなったという製鉄
OBの証言も。蛇足と知りつつ
付け加えると、鉄の成分は含ま
れていない。
「健康はアゴから」のキャッ
チフレーズにつられて、また一
枚。やめられない、とまらない、
は別の菓子に譲るとして、癖に
なる、不思議な味だ。その丈夫
さから幼児の歯固め用に、また
保存性と栄養価の高さから災害
時用の非常食として蓄える向き
もあるらしい。
日々精進し続ける人にごそふ
さわしい、鉄の街の「手堅い」
銘菓。お土産にも、もちろん、
山のお供にも。

味の覚え書き、
いかにも、堅パン。



くろがね堅パン
10枚入/5枚入 オープン価格
写真のプレーンのほか、胚芽入、イチゴ味、ホウレン草味がある。
スーパーマーケット「スピナ」各店、北九州空港売店などで販売。
問い合わせ/株式会社スピナ (商事部商事課) ☎0120-155887



戸から街へ。 街から未来へ。

私たちは考えます。
一人一人の幸せな暮らしを。
その一人のために必要なものは何か?
未来に向けて出来ることは何か?
私たちは考えました。
その答えは次代に向けた街づくりであると。
私たち新日鉄都市開発は、
一人一人の未来を創造します。

振り向けば、 山。

「目の前の山に登りたまえ。
山は君のすべての疑問に
答えてくれるだろう」
ある登山家がそう言っていた。
そうだった。そのとおりだった。
慣れた風景を回れ右、
メタルな景色を背にすれば、
街をこんもりと縁取るのは、
今も昔も緑の山々。
流れる水。吹き抜ける風。
息づくもの、暮らす人の姿。
雲の峰を目指して登れば、
深呼吸の数だけ
はだかの街が見えてくる。
山がある。どんなときも、
緑が護ってくれている。
煙突より高いところに登ったのは、
思えば、初めてだった。



快晴の朝。市内の中学生ら一行と共にいざ、福智山へ。藪（やぶ）椿、杉や竹など、里の木が茂る道を抜け、月の平登山口から森へと入った。少年少女は、歌い、しゃべり、まだまだ余裕の表情。我々とはといえば……。



福智山系（福智山／頂吉）

夏の草をかき分け、前を見つめ、頂上に向かって歩を進めよ。木々に目隠された山道を抜けると、青空が広がる場所へ出た。ここからが福智山登山、最後の難所。かなりの急勾配を一気に登りきる。



20年来の山の友。元は職場の仲間なの、と。福智山は頂上を隔てて東西に市が分かれる。「お姉さん」たちは直方市側から登頂。よく登りますか? の質問に「わたしら、ひまったい!」。元気はつらつです。



山登りは孤独、なのだ。

雲を探したけれど見つからなかった。ただただ、青い空が広がっている。伸びをしてからだを反らせ、口をあけ見上げていたら、小さな黒い影が風と共に頭上を横切っていった。追いかけると、断崖で羽を休めるたぐさんのイワツバメが見えた。彼らの真似をして平らな岩に寝そべると、なるほど、太陽の熱を吸収した岩肌はあったかくて気持ちがいい。

時刻は正午を過ぎた頃。ここは、北九州市の南に位置する福智山のとっぺんだ。今日が「雲のうえ登山隊（北九州の山限定）」発足後、初の登頂。とりあえず元気なうちにと目指したのが、標高900・6メートル、市内最高峰だった。眼下には、まだよく知らぬ街の姿があった。

北九州の山に登りましょう。ひと月前に渡された街の縮尺。六つ折りの地図をぼんやり広げると、いちばん

目に飛び込んだのは緑だった。300〜900メートルほどの低山の連なりは、海に張り出した四角い土地やそこに立つ工場群、縦横に走る道路も人々の営みも、ぐるりと包み護っているようにも見えた。意外だった。こうして、わたしは、緑^{した}滴^たる木々の間にほうり込まれたのだ。

頂上を目指す途中、何度も立ち止まった。そのたびに、弾む息を近くの木に寄りかからせる。今朝9時、山の東側に建つ「かぐめよし少年自然の家」を起点に、共に出発した中学生100人の一行はとうに視界から消えていた。前に行く、健脚のスタッフともだんだんと距離ができればはじめ、やがてグループは3人ずつ、ふた組に分かれた。

「ぼくたちは、団体じゃなくて、このくらいの人数で、このくらいの速さが、いいよねっ」と、息を切らせながら健^{けなげ}気^げにつぶやく牧野隊員、隣でうな

づく小柄でがんばり屋の大谷隊長。ふたりと歩みを共にしていたが、その後、しばらく続いた急勾配で、大切な山の友を引き離してしまった。マイペースな薄情者の隊員は結局、独りぼっちになってしまった。

先を急ぐか、後ろを待つか。いっそ独りで。人が行き来した気配を頼りに進むことに決めた。山登りは、孤独なものかもしれない。木立の間をくねくねと走る筋、聞こえるのは自分の足音と息づかいだけ。積もった落ち葉に足をとられないように、小さな岩につまづかないように、雨上がりのぬかるみで滑らないように。うっそうと木々が覆う山道に空はない。見上げる余裕もない。ずっと足元を見ていた。遠くでカッコウの鳴き声が響く。やっぱり独りだった。

さっきまで湿っていた足元の枯れ葉は、今はすっかり乾いていた。茶色く

て、やや細長い形をして、これは檜ひのきの木のものか。この道は、秋にはドンダリがたくさん拾えるに違いない。やがて靴の底に水を感じると、案の定、その先で染み出した湧き水がわずかな流れをつくっていた。ジュツ、ジュツ、足音が変わった。柔らかい土に埋もれた丸い落葉は、緋色を紫に変えながら少しずつ腐り、やがて土に還っていくのかな。1枚を拾って、ポケットにしまった。

独りもなかなか悪くないぞ、と思いつく。そして再び歩く。この先には誰かが必ずいる。やがて後方も追いついてくるだろう。なぜか、幼い日の記憶がよみがえった。

——大晦日、宴会のさなかに隣の部屋でたった独りで先に寝かされた子どもは、真つ暗な部屋でそつと臉をあげ隣の気配をうかがう。寂しい、でも不安や恐れはない。誰かが必ずそばにいるという希望。それはお気に入りの孤独だった。

山登りも、しかり。視界が開け、空が見えた。もう独りではない、みんながいた。



初夏、山の麓に清々と揺れる竹林を見る。福智山麓には、筍の産地として知られる合馬がある。その走りは12月。ところで、筍がもっとも甘くみずみずしい時季をご存じですか。正解は、春も盛り4月とのこと。

七重の滝
七つでひとつです

山登りを開始してから数日が過ぎた。朝を迎えるたびに気になるのは、その日のお天気と筋肉痛だ。カーテン越しに光を見つけ安堵し、ドキドキしながら木もを触る。

この日は一路、福智山系にある鱒淵貯水池へ向かう。市内を流れて響灘へ注ぐ紫川の源流近くに位置し、国有林に囲まれた眺めのよい場所だ。その西側から沢伝いに、七重の滝へ向かった。水の音が聞こえるだけで単調な山道にリズムが生まれる。白い小さな花がたくさん地面に落ちていた。エゴの花だ。実をつぶし川に流すと、魚を痺れさせるという。沢の音が大きくなり、滝が見えた。

「七重の滝、いやーいいなあ」。隣で雲のうえ登山隊、牧野隊員が気持ちよさそうにしている。昨晩の雨のおかげで水量はたっぷり。豪快な流れだ。滝のしぶきを浴びてしばし休憩を取る。それでは、二の滝に行きましょう。うながされて歩き出そうとしたとき、「えっ、これが七重の滝じゃないの？まだあるの？」と、再び牧野隊員。あります。七重の滝は、見どころが七つ。つまりは、七つでひとつなのです。さあさ、本格的な登りはこれから。次の滝へと参りましょう。



滝つぼの正面に立つ。山から吹き下りてくる風が、ひんやりとして気持ちがいい。前の晩降り続いた雨により水量を増し、豪快なしぶきを立てている。森も岩も、滴る水をそのからだに持て余していた。



金重さんのしいたけ園

きのこの気持ち

「人の気持ちは難しいけん。けど、しいたけの気持ちはだいたいわかるけん」と、金重正勝さんは得意げに笑った。しいたけの原木栽培を生業にして今年で36年が経つ。奥さんの照子さんと福智山系の麓の頂吉に暮らし、農園を営む。金重さんちのしいたけは肉厚で香りがよいと地元の人にも評判だ。

農園から車で15分ほどのところある山の中腹には、1万本を超える、ほだ木が大切に置かれている場所があった。ほだ木とは樹齢15〜25年ほどのクヌギやコナラの枝材に、しいたけ菌を均等に植え込んだもの。つまり、きのこの母だ。これを梅雨前に山へ運び、伏せ込みを行う。養生させ、菌が枝に行き渡るのを待つのだ。

質のいいしいたけを育てるには、この伏せ込みを行う環境が大切だ。いくら人が手を加える栽培とはいえ、山がなければしいたけは育ってくれない。そして彼らにとって最適の山には、さまざまな条件があるという。「山は苗床。こういう山がね、なかなか見つからないのです。ここは15年になるかね。探して探して、やっと見つけたんだよ。」

南へ向いた斜面に整然と並べられたほだ木には、ちらちらと木漏れ日が当たっていた。頭上の広葉樹が枝葉を茂

らせちようどよい陰をつくり、その間を風が吹き抜け、気温が保たれる。風で落ちた葉は堆積して天然の腐葉土になり、地面が適度な湿度に保たれることで、雑菌の発生を防いでくれるのだ。すべては連鎖し、できばえに影響する。

「お父さんも話したかもしれんけど、しいたけはルックスも大事なんよー」とお母さんは言う。大きさと太り方のバランスがまず大事。おなかのひだは色白で細かいほどよく、笠は開きすぎず閉じすぎず、クルッと少しだけ内側にまるまっしていれば、なおよし。

採りたては、石突にもフワフワの産毛が生えているそうだ。「おなかを上にして、七輪でさっと炙る。(柚子)胡椒をつけて食べるのがいちばんおいしいと思える」。残念ながらここに火はない。がまんできずに小さいひとつを生のままでかじった。あまりに濃厚な香りにびっくりして顔を上げると、周囲が呆れ顔で見守っていた。



ほだ木の森にて。金重さんは15000本の木をひとりて山へ運び込む。今伏せてある木は12月に頂吉へ持って帰る。原木栽培は自然次第の、体力勝負。市内でこの栽培方法を行うのは、金重しいたけ園1軒だけ。



うねる緑、連なるピナクル。このあたりの石灰岩は、約1億年前に地底深くのマグマの熱で結晶化されたため、手触りはザラツとして、ちょっとした拍子にボロボロと剥離する。



平尾台にて。右／迫りくる雨雲に負けまいと、前へ進む。遮るものがない視界。晴れていれば木陰が欲しくなるに違いない。左／日本では珍しい垂直型の観光洞窟、牡鹿洞。30m地底から空の穴を見上げる。



白い岩と緑のドリリーネ。

ピナクルの上に立った。白い岩肌に、蛇がはったような溝ができています。この溝の名はカレン。岩の上を雨水が流れ伝って、少しずつ石灰岩が溶かされてきた模様だ。果てしない時間の流れにただ、呆然とする。

山笑うから山滴るへ。5月、わたしたちが方々の山を訪ね歩いている間にも季節は刻々と移り変わる。その日、なだらかな起伏が続く平尾台を、視界がなくなるほど白く覆い尽くしていたものは、霧ではなく昨晩からやってきた雨雲だと知った。どうりで。天気予報は、午後から激しい雨。緑はこれからひとしずくごとに勢いを増して、色も香りも濃く豊かになっていくはず。でも我々の気分は複雑だ。平尾台を尾根伝いに歩き、標高711・6メートルの貫山^{ぬきさん}を目指すつもりだったその日の予定を変更し、平尾台全体を眺めることができる大平山^{おおへらやま}まで、急いで登ってみることにした。

市の東南に位置する平尾台は、他の北九州の山とは一種違った特徴を持っている。それは、全体が石灰岩質に覆われているカルスト台地だということだ。新緑のビロードは躍るような起伏

を繰り返し、白く丸い岩がぼこぼこ飛び出している。その風景が延々と数キロ先まで続く。「大小の岩はね、ピナクルというんです。まあいい岩が羊に見えるので、この景色には羊群原^{ようぐんげん}と名前がついています。すり鉢状の窪地はドリリーネ。いくつか集まるとウバーレ」。案内役の、平尾台自然観察センターの梶屋博^{かじやひろし}さんが教えてくれる。ピナクルドリリーネウバーレ、なんだか呪文みたいだ。「うん、そうだね。専門用語ですからね。東欧あたりの言葉らしいですよ」。もっとも、言葉の響きがそのまま形になったような不思議な光景だった。でも、どうしてこんな景色が生まれたのだろう。

石灰岩は、酸性の水に溶けやすい。雨水が空気や土の中の二酸化炭素と反応すると炭酸になるのは一般的な化学変化。これが石灰岩とくっつくと、カルシウムイオンと炭酸水素イオンが生

まれ、大地をゆっくりと浸食してゆくという仕組みだ。ピナクルは地表に顔を出した岩盤の溶け残り。ドリリーネは、雨がつつくた大地の落とし穴というわけだ。地表に吸収された雨水は、やがて地下の岩盤をも溶かし、鍾乳洞ができあがる。

時間がひたすらにつくりあげた大地を眺めながら、ピナクルと一緒に小雨にしみしみ打たれ、歩いていると、自分も溶けていきそうな気がしてくる。道筋に、細い茎の先に咲く20ミリほどの小さな白い花を見つけた。すると、「守ってあげたい高砂草^{たかさごそう}。女性もそういう人がいいですね」。まじめな山の男（であろう）梶屋さんがポツリとつぶやいた。

大平山の頂に着くと、太陽がゆっくりと顔を出した。ピナクルの結晶がキラキラと反射する。緑の色合いも輝き始めた。風がやんだ。今まで草むらに



サンダルに履き替えて、いざ。奥へと進むほどに道は細くなり水量が増す。先頭はもちろん冒険する写真家・石川隊員。「すげえ！」を連呼する隊員の声が千仏鍾乳洞内にこだまする。世界の旅人もいとおしです。



隠れていたのか、雲雀ひばりがいつせいに空高く旋回を始めた。ヒッヒッヒッヒッ、チャッチャッチャッチャ、聞き慣れない声もする。「あれは、セツカ。上に向かって飛ぶときはヒッヒッ、下へ飛ぶときはチャッチャッと鳴く、おもしろいでしょ。雨のやみまに、もうちよつと進んでみましょうか」。気持ち強く持ったから晴れたんだよね、とみんなで調子よく言い合って、がぜん元気が出てきた。

山は、天気によってこんなにも表情が変わるのだなあ。雲が晴れたおかげで、今までなかった視界が開けた。麓に、集落の瓦屋根と水田がはつきり見下ろせる。「井手浦は水がいい。米もよく育つそうです。酒造もあるんですよ」と教えられた。前方に見ることができる、半分白い岩がむき出しになっている山は、石灰石の採掘場だった。

緑に染み入り、石灰岩を通して地中に蓄えられた雨水は、麓の暮らしを潤す。さらに、山は己の身をも削って人間に分け与えているのか。すごいなあ、山。ここに来るまで、君のこと、何も知らなかったよ。



何しに来たか!

「何しに来たか!」わたしたちを呼んだ少年が、遠くから大きな声で叫ぶ。遊びに来たの、学校見せて。彼はそれには何も答えず、あとで野球やろうぜ、と言うのが早い。か友だちの方へ走っていった。あれは歓迎の迎えだったのか。校舎に入ると、お山の小猿みたいに跳ね回る子どもたちがいた。

平尾台の麓に建つ、学校法人九州自然学園ひらおだい四季の丘小学校は、2004年、国の教育特区の認定を受けて2年後に開校した。ここは、子どもたちが自分自身で考え、環境や社会に対応していく力を身につけてほしい、という考えを基に、少々変わった授業カリキュラムを組んでいる学校だ。

たとえば、子どもたちが秘密基地を作りたいと思う。まずミーティングで話し合う。次に建設場所を決め、設計図を描く。費用の捻出と材料の調達をし、技術者の指導を仰ぎ施工する。このすべてを自分たちでやり遂げさせる、というもの。実はこれがプロジェクト、と呼ぶ授業のひとつになる。完成に至ればそこに算数や国語、社会、図工などさまざまな学習内容が組み込まれていた、という仕組みだ。

体育館をのぞくと、布やダンボールを広げて作業をしている子どもたちが

いた。何を作っているのかとひとりに尋ねる。「あいつはカメ、こいつはコウモリ、あつちはウサギとネコを作りよる」と。君は? 「おれは飼育係、これはエサとかニンジンとか。あんな(布を腰に巻きつけて)、服は最後。けっこう簡単やけん」。どうやら動物園を再現するらしいと理解した。

隣では、動物図鑑と首っ引きでハリネズミを研究する男の子もいる。このはさみよう切れん! と誰かが言えば、貸せ! と取り上げ、器用に使う子がいる。困ったら助ける。うるさかったら叱る。自分のことは自分でやる。そこに先生と呼ばれる大人はいない。

帰りがけ、出迎える少年に呼ばれてついで行くと、木苺がなっている場所を教えてくれた。「ひと粒だけな。また実がなりよるけん、もうあんまり(いっぱい)食べん方がいいよ」。うん、と返事をしてひと粒もぎ取った。甘酸っぱい、野生の味がした。



全校生徒、現在18人。そのうち11人は、校舎の隣に建つ寮で共同生活を送っている。左/今日の給食はとんかつ。完全セルフサービスがこの学校式。いただきますも各々で。食器洗いは当番制。



米の郷・井手浦 源さんの田んぼ。

取材を始めるひと月前のこと。平尾台方面から小倉に向かって車を走らせる途中、道を外れて迷い込んだ場所。それが井手浦の集落だった。弧を描きながら流れるように重なり合う棚田が、緩やかな登り傾斜に沿って続く。背後には平尾台、塔ヶ峰、貫山と三つの山が集落を囲むように控えていた。

その場所は、平尾台の上からもはつきりと見ることができた。山あいには切り込むように開拓された土地では、カルスト台地のミネラル豊富な水源のおかげで、おいしい米が穫れると聞いた。すぐにあのときの棚田の風景が、頭に浮かんだのだ。

篠田源治さんは、井手浦に10反（約3千坪）の田んぼを持つている農家だ。5月の終わり、ちょうど今が田植えの盛りだよ、と、我々を自宅の裏庭に案内してくれた。いい風が吹いている。

「街の人はさ、こんなところに田んぼがあるのよ知らんけんね。ここは国道からも奥に入ってるから見えんの上、と篠田さんは話し始める。庭先のテールにはわたしたちの来訪を聞いて食卓が用意されていた。「なんもないけど、食べてって」と差し出されたおむすびは、紫色をしていた。

「ここがね、紫川の源流なんよ。だから、どうせだから紫色にこだわってね。これは古代米の一種。紫に咲くと書いて紫咲米という名前がついてる」と、ほおばると、モチモチプチプチでおいしい。「遠慮せんと、ほらほら」。勧められるままに二つめに手を出した。

井手浦は江戸時代から米の産地で、小倉天米という米を小倉のお殿さまに献上していたこともある。寒暖の差が激しく、夏でもクーラーがいらさないくらい涼しいことや、生活水はすべて井戸水でまかなっていること……。篠田さんの話を聞いている間も、山からの風はこちよいままだ。

食事が終わっても、会話が途切れがちになっても、誰ひとり腰を上げようとはしなかった。椅子にもたれかかり目をつぶる者。肘をテーブルについて頭を乗せる者。空を仰いでほうける者。みな、田植えの順番を待つ早苗のごとく、思い思いに風上を向き、いつまでもそよいでいた。

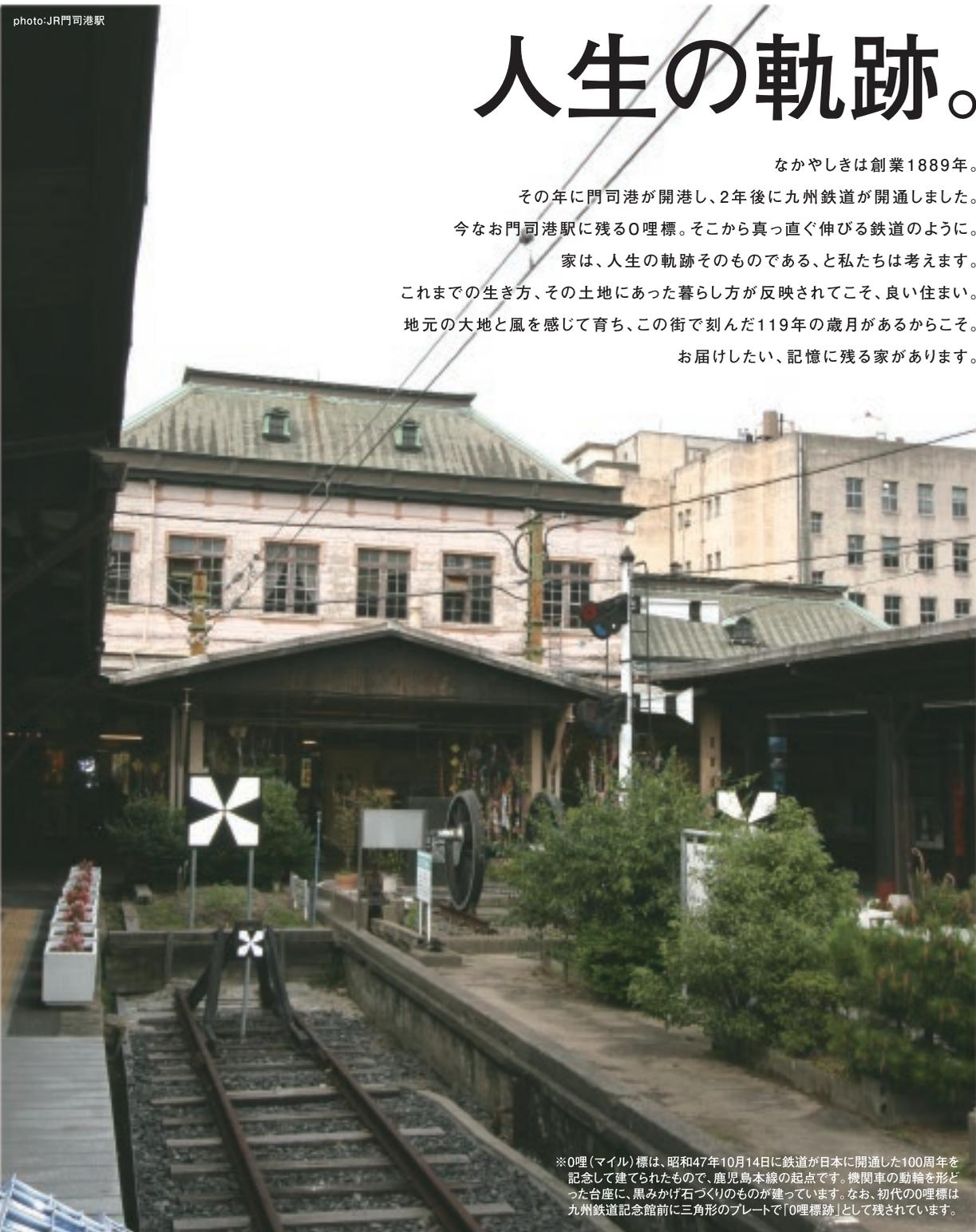


午後、傾きかけた日差しが水田に反射する。水鏡には、緑の山並みが映っていた。緩やかな斜面に沿って幾重にも続く棚田の周りを囲むように集落がある。寒さに強い石州瓦を使った、赤い屋根の家屋は、寒暖の差が激しい井手浦集落の特徴でもある。

人生の軌跡。

なかやしきは創業1889年。
 その年に門司港が開港し、2年後に九州鉄道が開通しました。
 今なお門司港駅に残る0哩標。そこから真っ直ぐ伸びる鉄道のように。
 家は、人生の軌跡そのものである、と私たちは考えます。
 これまでの生き方、その土地にあった暮らし方が反映されてこそ、良い住まい。
 地元の大地と風を感じて育ち、この街で刻んだ119年の歳月があるからこそ。
 お届けしたい、記憶に残る家があります。

photo:JR門司港駅



※0哩(マイル)標は、昭和47年10月14日に鉄道が日本に開通した100周年を記念して建てられたもので、鹿児島本線の起点です。機関車の動輪を形どった台座に、黒みがけ石つくりのものが建っています。なお、初代の0哩標は九州鉄道記念館前に三角形のプレートで「0哩標跡」として残されています。

住まいをみつめて、119年。私たちは株式会社なかやしきです。

〒803-0845 北九州市小倉北区上到津2丁目3番9号 tel:093-581-5300 <http://www.nakayashiki-g.co.jp>
 宅地建物取引業免許番号 福岡県知事(1)第15684号 建設業許可番号 福岡県知事許可(特-18)第68570号

■ ホームページで ■ フリーダイヤルで ☎ 0120-154-784

新鮮
食品館

ケンちゃんの村

国道322号線沿い平尾台入口

バイパス店

平尾台の麓で
 地元の味を
 揃える食の村。



吉田青果

九州で野菜・くだもの生産量一番といわれる、熊本より直送の丸々太った大根・キャベツ他、盛りだくさんの品を地域一番の安さでご提供させていただきます。今旬の果物はもちろんスイカ! 地元若松を始め本場熊本植木その他各県のビタミン豊富な果物も勢揃いです。



味処のむら亭

おふくろの味が大好評。地元で採れる新鮮野菜を使った料理や日替わり弁当(写左上)、またこだわりの食材を使用したあつあつ揚げ物コーナー・きび豚ロースカツ(写右上)・ジャンボ串カツなど、この店でなければ味わえない愛情たっぷりの商品が盛り沢山です。



野村肉舗

創業数十年の伝統を誇る老舗「野村肉舗」。地元小倉の銘柄牛である「小倉牛」を始め、北九州和牛・福岡産きび豚・芳純どり・地鶏などこだわりの食肉を販売。中でも和牛だけが持つとびきりの味と、板前職人技が引き出す伝統に育まれた「和牛のたたき」(写右上)は絶品!! <全国発送承ります。>



ケン村直営

食料品を始め、手作りパン・豆腐工房や地元生産者コーナー、「安心・安全」をモットーとして朝採り新鮮野菜コーナーや、こだわりの「味噌・醤油・地元産お米・つけもの」など、また週末限定の「ケンちゃんドック」も忘れずに! 究極の味をお楽しみ下さい。



ク田系鮮魚

毎朝、福岡県は行橋のみしまより新鮮生きたまま直送した魚介類を、店頭にてこる狭しと販売。特におすすめは「豊前海産カキ・活シャコ・活ワタリガニ」など、地元ならではの味と、その食材を使って作るお魚屋さんのお寿司も大人気! 是非御堪能下さいませ。

新鮮食品館 **ケンちゃんの村**
 バイパス店
 TEL093-451-2255 営業時間/AM10:00~PM7:30

井手浦浄水場 入口交差点	平尾台入口 交差点	▲平尾台自然の郷 田川方面
●●● 国道322号線 ●●●		
◀小倉方面	ケンちゃんの村	JR日田彦山線 田川▶
JR石原町駅		
◀南小倉	●田原病院	
モノレール徳力嵐山口から車で8分		
住所:北九州市小倉南区新道寺464-1		
		P 駐車場拡張

ビジネス・観光の拠点に
THE HOTEL
北九州のホテル

旅の疲れを癒してくれる
ひとクラス上の
くつろぎの空間——。

華麗なる迎賓館・伝統ある老舗ホテル。

小倉の繁華街に位置し700坪にわたる日本庭園が広がる和の佇まいと新しいヨーロッパの薫り漂うホテル。ご宿泊・レストラン・宴会・婚礼など全てに上質感漂う感動の空間をお届けいたします。



Le CLUB
HOTEL NEW TAGAWA
極上のホテルライフをお約束いたします
ホテルニュータガワ

〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町3-46
TEL.093(521)7000
ご宿泊料金/13,000円～(各季節プランもご用意しております。)
JR小倉駅直結都市モノレール「且通駅」(100円)より徒歩1分
HP/www.hotel-newtagawa.co.jp

ご宿泊、ウェディング、レストランは千草ホテル

JR八幡駅より徒歩10分、スペースワールドも近く観光に好立地。ホテル館内には現代美術が展示され、懐石料理、フレンチレストランなど旬の素材を使った食事処が多彩に揃う。昨春秋にオープンした話題のチャペルに引き続き、今秋9月には煌めきの新会場もグランドオープン!



千草ホテル
Chigusa Hotel

〒805-0061 北九州市八幡東区西本町1-1-1
TEL.093(671)1131 FAX 0120-228-133
宿泊や会議・会合などのビジネスシーン、プライダルに。
ご宿泊料金/お一人様 9,817円～(シングル・1泊朝食付)
HP/http://www.chigusa.co.jp

明治・大正から続く、ものづくりと近代化遺産を巡る産業観光バスツアー

参加者全員に記念品進呈
毎週金曜日実施(期間限定)
20名限定(参加費500円)



門司麦酒煉瓦館、明治創業の「関門製糖」、大正創業の「ニッカウキスキー」の各工場内に残る、赤煉瓦建築やものづくりの現場をご案内します。

「レトロおもてなしの宿の会」にお泊まりいただいた方へ、期間限定(2008年7～11月)でお得なオプションツアーを実施。

門司港ホテル発(13:30)→門司麦酒煉瓦館→「ニッカウキスキー」(第1・3金曜日)or「関門製糖」(第2・4金曜日)→門司港ホテル着(16:00)
■お問い合わせ・ご予約: 門司港ホテル TEL093-321-1111

国民宿舎 めかり山荘

門司区大字門司3270-8-3
TEL093-321-5538
●基本料金/1泊2食 6,615円～

門司港ホテル

門司区港町9-11 TEL093-321-1111
●基本料金/シングル10,972円～
ツイン19,057円～

むつみ関門荘

門司区清滝4-1-13 TEL093-321-1496
●基本料金/1泊2食 7,000円～

旅館志福

門司区港町1-23 TEL093-321-3204
●基本料金/1泊2食 6,500円～

つかさ旅館

門司区栄町8-14 TEL093-321-0818
●基本料金/1泊朝食付 4,800円～

関門でお泊まりの際は
ぜひご利用ください。



レトロおもてなしの宿の会

事務局/めかり山荘 TEL093-321-5538

伯翠庵

門司区長谷2-13-33
TEL093-321-0229
●基本料金/1泊2食 13,650円(サービス料別)～

ひさかず 寿一旅館

門司区高田1-9-17 TEL093-381-0742
●基本料金/1泊2食 6,500円～

ホテルルートイン門司

門司区西海岸2-11-2
TEL093-322-1111
●基本料金/シングル(朝食500円別途)5,500円～
ツイン(朝食500円別途)13,000円～

門司海員会館

門司区旧門司2-4-3
TEL093-321-3275
●基本料金/1泊 3,150円～



昭和31年10月7日の井筒屋百貨店前

昭和37年9月26日の若戸大橋

心の中の「ふるさと」は、懐かしい風景でいっぱいです。

昭和38年10月の小倉城と勝山公園(旧)

遠く離れていても「ふるさと」のためにできることがあります。

ふるさと北九州市応援寄附金

- 「ふるさと北九州市応援寄附金」は、その一定金額が所得税と個人住民税からの控除の対象になります。(控除を受けるためには、税務署への確定申告が必要です。)
- 1万円以上のご寄附をいただいた方には、北九州市観光カレンダーなどの記念品をお届けいたします。

お申し込み・お問い合わせ先

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 北九州市財政局税制課 TEL 093-582-2030
http://www.city.kitakyushu.jp/



大隅国への長い旅の途中のことである。船が宇佐の岸へ着くと、清麻呂たちに道鏡の追手が襲いかかり、清麻呂は足の筋を切られて歩けなくなった。すると、一行の前にとこからともなく数百頭もの猪の群が現れた。猪たちは清麻呂を背中に乗せると、飛ぶような速さで宇佐八幡宮へ向かって駆け出した。



山にまつわるむかしのはなし

国を救った猪たち

和気清麻呂と足立山

和気清麻呂は、備前国藤野郷の由緒ある豪族の家に生まれた。誠実で情け深い人柄であり、長じて奈良の都へ上り、武官として仕えた。

時は称徳の帝の御世、朝廷は争いに乱れ、政をつかさどっていた僧弓削道鏡は、自分こそが次の帝にならんと機

会をうかがっていた。神護景雲三年、帝のもとに大宰府の神官から報告が届いた。それは、豊前国の宇佐八幡宮より道鏡を皇位につければ天下は太平になるだろうという神託があったというものだった。

*7しんか 臣下である道鏡を帝に、というその内容をいぶかった帝は、ことの真偽を確かめるべく清麻呂をただちに宇佐八幡宮へつかわした。清麻呂は神託がいつわりであることを見抜き、道鏡のたくらみは失敗に終わった。

道鏡は、国を乗っ取るくわだてが破られたことをひどく恨み、清麻呂の名を穢麻呂といやしめ、遠国である大隈国へと流した。



宇佐八幡宮に着いた清麻呂が伏して神に祈ると、足を治すには湯川郷の山のお告げを受けた。清麻呂はさっそく神馬かみまを走らせて山へ急ぎ、いわれたとおりに足を泉にひたした。すると、傷はたちどころにいえ、清麻呂は数日のうちに立って歩けるようになった。喜んだ清麻呂はその足で山の頂に登り、神に感謝するとともに、そのまま山にとどまり、食を断って国の安寧やすなみを祈った。祈りは天に通じ、翌年道鏡は都より遠ざけられ、都にはふたたび平安がおとずれた。清麻呂はまもなく都へ戻り、終生、国と民の繁栄はんえいのために尽くした。

清麻呂の傷をいやした山は、足の立つ山ということから足立山あだつやまと称され、現在までその名をつないでいる。足立山の中腹にある清麻呂の像は、その命と国の危機を救った猪たちを従え、はるか山頂と天上の神に向かい、深い緑の中、今も静かに祈りをささげている。



- *1 現在の岡山県和気町
- *2 称徳（孝謙）天皇の治めた時代
- *3 西暦769年
- *4 現在の北九州市東部地域から筑豊東部、京築地域を指す
- *5 大分県宇佐市。正式名は宇佐神宮
- *6 神からのお告げ
- *7 君主に仕える人。けらい
- *8 まことといつわり
- *9 現在の鹿児島県東部。大隈諸島、奄美大島を含む
- *10 現在の小倉南区湯川
- *11 神社に奉納された馬
- *12 穏やかで平和な状態

*この物語は、「続日本紀」および御祖神社（冠立山妙見宮）ほかに伝わる逸話より再話したものです。年少の読者向けに、ふりがなと注を加えています。

皿倉山の山頂へは、徒歩とケーブルカーどちらを使っても登ることができる。帆柱ケーブル山麓駅から徒歩で頂上を目指す場合、表登山道または、急坂の煌彩（こうさい）の森コース、どちらかを選択できる。それにしても、登山道で会う人はみな、いきいきしていらっやる。



帆柱山系（皿倉山／帆柱山）

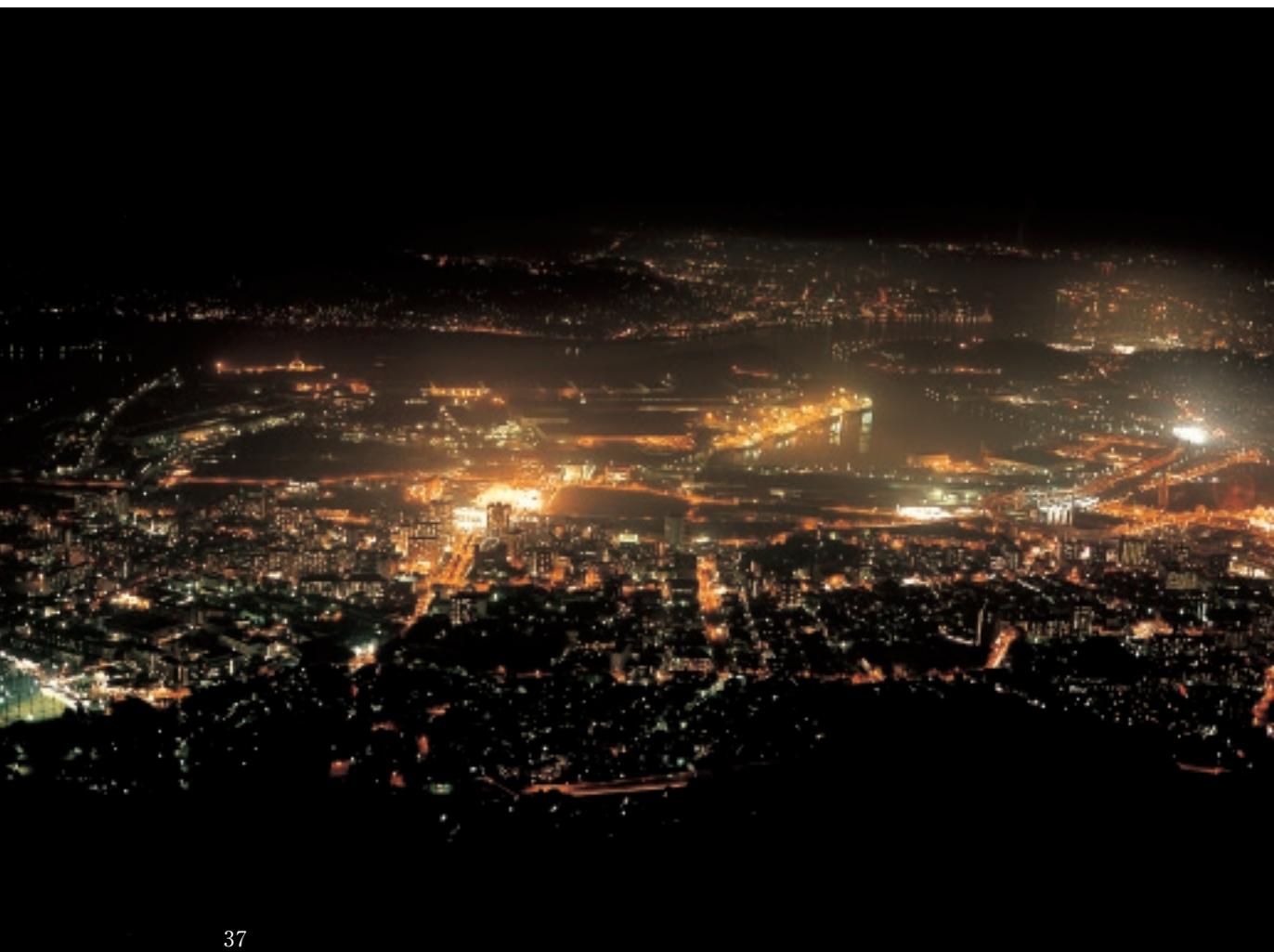
街と山、 行ったり来たり。

取材初日の夜、皿倉山へ夜景を見に行った。帆柱山頂駅より15分ほどかけて徒歩で展望台への登り坂を進む。すれ違ふはカップルのみ。しょうがないよね、夜景だもの、ね。と、なぜかこちらが照れながら山頂に到着すると、闇の中にオレンジ色の光の粒があふれていた。きれいだー。安易に言葉にしてしまい、ひとりで恥ずかしくなる。けれどたしかに、街の明かりは美しかった。

点々と灯るマンションの窓明かり、チカチカ光る煙突の先端灯、ラスベガスみたい派手なネオンのパチンコ屋、ひとときわ発光するナイター競艇のライト、洞海湾を行く船……。闇の中に浮かび上がる営みの輪郭。その夜、この街の入り口を、山に見せてもらった気持ちになった。

数日後、あのときと同じ皿倉山の中腹にいた。鳥の音が響く朝の山は、涼しくて気分がいい。ケーブルカーの出発点、帆柱山麓駅から今日は徒歩で登っていく。「この道は昭和12年に表登山道として完成したんですが、第二次世界大戦のときは旧陸軍の高射砲陣地になり、山頂も少し削られたんですよ」。皿倉山ビジターセンターで、森林ボランティアをしている山口剛やまぐち かつよしさんが教えてくれた。

そう、皿倉山を含む四つの山からなる帆柱山系は、人の営みと深く関係してきた山だ。文献を辿れば南北朝時代にまでさかのぼり、あるときは城が築かれ、合戦の場にもなり、江戸時代には黒田藩の領地政策で植林振興の場となっていたこともある。炭焼き窯の跡



木を見るとき、その葉や実や花の形ばかりに目を向けがちだ。しかし、木肌をじっくりと見つめてみると、その個性の豊かさに驚かされる。苔むすスダジイの肌。刻まれたしわは、硬く、深かった。



頂上手前に建つ皿倉山ビジターセンターには、森の案内人と呼ばれるボランティアガイドの方々がいて、野草や野鳥の観察会や、クラフト教室なども開催している。週末の山は、子どもたちの姿でいっぱいになる。

も残ることから、現在のように国定公園などに指定される前は、里山の働きを担っていたこともあるようだ。ときに人間の都合に左右され植生を変えつつも、人に寄り添い、地に根を張り生きてきた自然がここにある。

途中、表登山道を外れ林道に入った。いっそう空気がひんやりと感じられ、森は深くなる。湿気に包まれ、からだが少し重みを増した。街から連れてきた匂いはだんだんと薄れていく。

目の前に、大きな杉の木が立っていた。大人3人が手を回してやっと囲えるくらいの幹。樹齢は300、いや400年は経っていると聞いた。皇后杉と名づけられたその木に近づいために、落ち葉が降り積もり布団のようになっている斜面を、よろよろと下っていく。

両手をそつと幹に当ててみた。手のひらがびしょ濡れになった。木は、そのからだにどれだけの水分を蓄えているのだろう。頭を反らして、木のてっぺんを探したけれど、幾重にも重なる枝葉が邪魔して見つけることはできなかった。



この杉の木が、江戸時代の植林振興の置き土産だと聞いて驚いた。元からこの森に生きていたわけじゃない。人の手により植えられたものを森が受け入れ、人間とともに育ててきたのだ。本来の出番なく残った木も、そうして長い間育ってきた。たとえ時代のお役目に忘れられても、代々森を護る人々が憶えていてくれる。ここにはそんな木が何本も残っている。やがて歳を取り倒れても、土に還ろうとするその古株を温床に、再び新しい芽が生える。杉の木に限らずそうして木は、森は、天然更新を繰り返して生きている、と。昼間の山頂に立った。すっきりと、そして思っていたよりもずっと近くに広がる街の姿に、少しだけ拍子抜けした。自分は人里から離れ、どっぷり山の中に浸っていると感じていたからだ。霞がかかった空に向かって、皇后杉のようすつくと伸びる煙突が見えた。街と人は、ほんとうの山を見ているだろうか。山は、人が思うよりずっとしたたかに生きている。そして、街が感じるよりもっとすぐそばで、人の営みを照らし続けている。



全踏破！北九州山系絵図

山の数だけ夏がある。

絵＝牧野伊三夫

福智山系 (小倉南区)

北九州最高峰の福智山 (900.6m) を擁する北部九州の一大山系。古くは日本武尊 (やまとたけらのみこと) の国風伝説や修験道の山として知られ、現在も四季を通じ、市内外からの老若男女の登山客で賑わう。うらそうとした森を抜けて達する山頂 (→p.4～) からは、市街地や周辺の山系、遠賀川から玄界灘、響灘までが一望。登山道も整備されており、鱒淵 (ますぶら) ダム脇の登山口から七重の滝 (→p.10～11) を眺めつつ登るルート、上頂吉林道を行くルートなど複数あるが、いずれも往復約4～6時間。途中、鱒場など険しいところもあるので、事前の情報収集および装備はぬかりなく。九州自然歩道を通って、八幡地区の帆柱山系へ縦走可能 (約17km)。山脈には筈の産地として知られる合鳥 (おうま) 地区があり、春は出荷で活気づく。

- かぐめよし少年自然の家
小倉南区大字頂吉 451-1
- ☎093-451-3111
- 金重しいけ園
小倉南区大字頂吉 181-1
- ☎093-451-6306
- * 原本栽培しいいたけ「木になるの」はJA・北九東部「大地のめぐみ」ほかで販売。

貫山系 (小倉南区)

貫山 (711.6m) をはじめ標高400～700メートル級の山々が日本有数のカルスト台地・平尾台を囲む高原地帯。数千年の間の雨水の浸食によって形作られた奇岩が連なる雄大な風景は、季節ごとにさまざまな

表情を見せ、また石灰岩地特有の動植物の生態をつぶさに観察できる。

- 周辺には、国指定天然記念物の千仏鍾乳洞 (→p.21)、地下30メートルにも及ぶ垂直洞である牡鹿洞 (→p.17) など、鍾乳洞も多数。また山麓は市内唯一の農業地帯であり、古くから米どころとして知られる井手浦 (→p.24～25) をはじめ、従来の工業都市のイメージを覆す豊かな実りを見せている。
- 平尾台自然観察センター
小倉南区平尾台 1-4-40
- ☎093-453-3737
- 9:00～17:00 月休
(祝日の場合は翌火休・夏休み期間は無休)
<http://www.hiraodai.jp/hnoc/>
- * 5名以上の団体には、自然観察員によるガイドツアーを実施可能 (1カ月前までに要予約)。

- ひらおだい四季の丘小学校
小倉南区平尾台 2-5-24
- ☎093-452-2602
- <http://hiraodai4season.webinfoseek.co.jp/sikinooka.html>

- 千仏鍾乳洞
小倉南区平尾台 3-2-1
- ☎093-451-0368
- 9:00～17:00 (土日祝は18:00まで) 年中無休
入洞料/大人800円・高校生600円・中学生500円・小学生400円 (団体割引あり)
- 牡鹿洞
小倉南区平尾台 2-6-58
- ☎093-451-0165
- 10:00～18:00 年中無休
入洞料/大人 (中学生以上) 500円・小人300円

帆柱山系 (八幡東区/八幡西区)

山頂付近のアナテナから「テレビ塔のある山」として知られる皿倉山 (622.2m)、帆柱山 (488.0m) を中心に、権現山、鎌倉～南北朝時代に山城があった花尾山など、大小の個性豊かな山々で構成される山系。製鉄の城下町・八幡にはど近く、ケープルカーとスロープカーを乗り継いでも山頂まで到達できるが、森林浴を楽しむなら、帆柱ケープル山麓駅からの徒歩による登山 (表登山道・皇彰の森コース、国見コース) をおすすめしたい。

表登山道沿いには、「歳世の森」「見送りの松」「達磨岩」など特徴ある風景を示した「帆柱十五景」(昭和12年設定)の石碑が立ち、皇后杉・スタジアム (→p.30) の巨木など、天然の見どころも多数。キャンプ場、ピクニック場なども整備され、山歩き初心者や子ども連れでも安心、快適。

夕刻から夜には、山頂の公園から、新日本三大夜景に選ばれたたたびバラマの眺望 (→p.37) を堪能できる。

- NPO法人帆柱自然公園愛護会
八幡東区大字蔵 664-1 (皿倉山ビジターセンター)
- ☎093-681-5539
- 10:30～16:30 月休 (祝日の場合は翌火休)
<http://www.hobashira-aigo.jp/>

- 帆柱ケープル株式会社
八幡東区大字尾倉 1481-1
- ☎093-671-4761
- 10:00～18:00 (土日祝および7/1～9/30は21:30まで) 年中無休
- ケープルカー料金/大人800円・小人400円 (往復)
- スロープカー料金/大人200円・小人100円 (片道・7/1～9/30までは半額)
- <http://www.hobashira-cable.co.jp/>

足立山 (小倉北区/小倉南区)

標高597.8メートル。連なる妙見山 (519.0m) は和氣清麻呂伝説 (→p.30～) で知られる御祖 (みおや) 神社 (足立山妙見宮) があり、お釜の送り火「小文字 (こもんじ) 焼き」が行われる小文字山も近い。帆柱山系と並び、市街地にもっとも近い趣の場として市民に親しまれている。

足を延ばすなら、企救 (きく) 自然歩道経由で戸ノ上山など門司の山々へ (約21km)。ほかに「森のプロムナード」「こもれびの小径」と名づけられた遊歩道が整備されている。

- 御祖神社 (足立山妙見宮)
小倉北区妙見町17-2
- ☎093-921-2292
- <http://www.myoutken.or.jp/>

戸ノ上山・風師山 (門司区)

足立山と同じく、企救山系に属する。標高100～500メートルの山々が半島を貫くように連なり、関門海峡を行きかう船、海沿いの工業地帯、対岸の下関市、瀬流島など、山頂からの眺めは爽快。ぜひ晴れた日にトライしたい。

高塔山・石峰山 (若松区)

河海沿の工業地帯を眺めながら歩く若松区の間々。仏舎利塔のある高塔山 (122.0m) から石峰山 (302.4m)、警護緑地 (グリーンパーク) まで、約10キロにわたり玄海遊歩道が整備され、気軽にハイキングを楽しめる。

CREDIT CARD × MILEAGE

STARFLYER CARD

Debut!

デザインで選ぶステータス。



入会金 年会費 **永年無料**
マイル機能付クレジットカード

Debut! Campaign >>> 2008.09.30 (Tue)まで

キャンペーン
1

Bonus 3000 mile Present
入会者全員に
もれなく3,000マイルを
プレゼント

キャンペーン
2

Premium Present
入会者の中から抽選で320名様に
往復航空券やザ・コンランショップ
コラボレーショングッズをプレゼント



詳しくは

www.starflyer.jp

マイページ機能などWEBが使いやすくなりました

Good Design 日本経済新聞社「新日本経済」



元 東京芸術大学学長
澄川喜一 作「志士の杜(晋作・龍馬像)」
2004 山口県下関市 高さ10m
ヤナイグループ 黒髪石材(株)産 徳山みかげ

石に、新しい価値を贈る。

最新の設備と高い技術で採石した
ヤナイグループの石は、
全国の港湾、土木、道路、建築、アートにと
幅広く活躍しています。



ヤナイグループ

株式会社ヤナイ/黒髪石材株式会社/新門司砕石工業株式会社/向島石材株式会社
株式会社スカラベサクレ/興洋海事株式会社/八島工業株式会社/株式会社 SKY DUTY FREE

〒801-0852 北九州市門司区港町9番11号 門司港レトロスクエアセンタービル7F TEL093-321-8887 http://www.yanai-group.com/

インコロジー21

CITY LINE 名門大津フェリーで行く 2泊3日 (船中2泊) 2008.4/11(土) 9:30(船中2泊) 8/8-8/17は様々

エポックステアウェイの旅

シティライントラベルオリジナル
セサミストリート 4-D ムービーミュージック™
パスホルダー プレゼント!

スタジオ・パス (1日券)がついて!

旅行代金: (12歳以上、中学生以上、税込)
大人1名 **14,900円**

子ども1名 (6~11歳、小学生)
10,500円

コース/2泊3日(船中2泊)

期日	行程	宿泊
1	新門司港フェリーターミナル集合 新門司港発 17:00 19:50	船中泊
2	05:30 大津港乗船エコーパスフェリー大津発 17:00 08:20 ドリームシャトル	船中泊
3	新門司港着 05:20 フェリーターミナル2Fにて解散 08:20	

※上記料金は3日間の基本コース料金。
※4・5歳はスタジオ・パス代が必要。(3,900円)
※1名様より出発

●旅行代金には/往復フェリー運賃(2等)、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン スタジオ・パス、往復ドリームシャトル運賃、諸税が含まれます。●ご予約は前日の正午までお願いします。●最少催行人員/1名●食事/なし●船内等級変更も承ります。●添乗員は同行致しません。●詳しい旅行条件を明示したパンフレットをお渡しますので、事前に確認の上お申し込み下さい。

旅行企画 名門大津フェリーグループ インターネットでもご予約頂けます。シティライントラベル (後編) クリック
株式会社 シティライントラベル
〒912-0024 福井県福井市南町1番1号(福井第一生命3階)
大阪府知事登録 第2-1652号 全国旅行業協会会員 国内旅行業取扱管理者 大和田 聡
092-271-2511

北九州 食のブランド 百万の息吹 わたしたちの街から、あなたへ北九州百万市民推薦 食ブランド、デビューです。

【折尾名物かしわめし】 【門司鯛かつおのたけのこ】 【関門海苔たけのこ】 【倉馬たけのこ】 【くろがねうどん】

【関門海鮮茶漬 河豚茶漬】 【岩屋あかめく】 【小倉発祥 焼うどん】 【河豚最中】 【じんだ煮】

【うかぢの焼肉かつお 豚汁】 【くろがね羊羹】 【ゆのみそだき】 【鶯宿梅】 【栗饅頭】

【大葉春菊】 【関門海鮮茶漬 鯛茶漬】 【若松特選トマト】 【さおん太鼓】 【小倉牛】

北九州市 食の認定ブランド

etsCITY 北九州 市制45周年 元気発進! 地域資源100全国展開プロジェクト

北九州商工会議所

〒802-8522 北九州小倉北区榎原町13-1
TEL.093-541-0181(代) FAX.093-531-1759
詳しくはHPへ <http://www.kitakyushuucci.or.jp>

下関リハビリテーション学院

オープンキャンパス

参加者全員に記念品プレゼント!!
学院オリジナルグッズ他
オープンキャンパス参加の方の受験料減額!

オープンキャンパス参加でAO入試受験資格が得られます。

8/10日 13:00~16:00 体験授業

作業療法 テーマ: 作業療法のすばらしさって何?? ☆人だからできる事を探ろう☆
理学療法 テーマ: 「痛み」の仕組みと和らげ方! なぜ痛い? どうすれば痛くない? ケガをしたところから頭に向けて発信される「痛い!」という信号。これを取り除いてあげると痛みを和らげる事ができます。どんなことをするのか見てみませんか?

9/15祝 学校説明会 ●学校の特徴 ●校内施設見学 ●就職状況 ●受験から入学まで 他

AO入試とは AO入学受験とは、理学療法士、作業療法士になりたいという目的意識や入学後の学習に対する意欲、指向性など「自分自身による推薦」を重視した入試判定方法です。今回のオープンキャンパスに参加された方は、その資格を得ることができます。詳しくは下記までお問い合わせください。

学びは、そのやさしさを“強く”する。だから

学校法人 福岡保健学院 ●姉妹校/福岡看護専門学校●
下関リハビリテーション学院

0120-FreeDial **0120-301-402**
〒750-0025 下関市竹崎町3丁目4-17
URL <http://www.shimonoseki-reha.jp/>
E-mail info@shimonoseki-reha.jp

トーマスタワー 3F・4F

華の湯 馬借店 ヒブラン

営業時間: 午前9時~翌8時
年中無休 (入浴翌5時まで)
TEL.093-512-8755
<http://www.hananoyu-hiburan.jp/>

扉を開ければ、そこはバリのリゾート

北九州初となる本格スパ「ヒブラン」。
大浴場・露天風呂・レストラン・エステ・マッサージなど様々なコンテンツで真の癒しを提供します。

コース	一般	会員
入浴料 大人(平日)	1,100円	950円
入浴料 大人(土日祝)	1,200円	950円
ヒブラン3時間コース	1,500円	1,300円
ヒブラン6時間コース	2,000円	1,800円
ヒブラン12時間ゆつたりコース	3,000円	2,700円
まるっと1日ヒブランコース(23時間)	5,500円	5,500円

ヒブランコースは入浴料に別途で、4階施設、館内着をご利用いただけます。
※小学生未満のお子様は入館できません。

都心をライフステーションに
2008年春、小倉の中心地・馬借に誕生した「トーマスタワー」。
地上25階建・81mの高さを誇り、賃貸マンションの他、レストランやエステも擁する本格スパ、ウィークリーマンションの他、小倉のシンボル紫川と勝山公園を眼下にそびえ立ちます。

駐車場 100台完備

Access
JR小倉駅から徒歩12分
モノレール旦過駅から徒歩4分
市立医療センター横、ブックセンタークエスト近く

〒802-0077 北九州小倉北区馬借1-9-8
TEL.093-512-8877 FAX.093-512-8878
<http://www.thomas-tower.jp/>

徳増興産グループ

トーマスタワー 18F・19F

新しいタイプのウィークリーマンション

クイールインタワー

TEL.093-512-5550 FAX.093-512-5530
<http://www.t-tower.info/>

複合商業施設リバーウォークまで徒歩8分

利便性の高さも随一のトーマスタワーは、ビジネス・ショッピングなど様々なニーズにお応えする好アクセスです。
8月3日(日)「わっしょい百万夏まつり」の最後を飾る花火大会を、ぜひお部屋からご観覧ください。

コンシェルジュサービス、全フロア防犯カメラシステム、フロアセキュリティ付エレベーター、クリーニング取次ぎサービス、リネン交換サービス

ご利用料金	1泊	3,480円~
-------	----	---------

ご予約・お問合せは **093-512-5550**

好評発売中 ウエディング・ママ

独り身で口やかましいママが、3人の子どもたちが住むニューヨークに突然やって来たからさあ大変。「ママの世話なんてまっぴら!」という子どもたちが思いついたのは、年寄いたママを結婚させること。それもなるべくお金持の男性と。歌好きのママが披露するスタンダードジャズやダンスにもご注目ください。



8月 16日 17日
14:00

◇大ホール
◇原作 オリヴィア・ゴールドスミス ◇脚本 福島三郎 ◇演出 宮田慶子
◇出演 木の実ナナ/香寿たつき、鷲尾真知子、新納慎也、平田敦子、松木志輝、加藤満
田中健、尾藤イサオ/井上順
◇S席¥8000、A席¥5000、B席¥3000

8/31日 発売 サド侯爵夫人

演劇界でも希有な存在の女方・篠井英介が、最も信頼を寄せられる演出家・鈴木勝秀と組んで、女形で名作に挑む新シリーズ。第2弾は、三島由紀夫の「サド侯爵夫人」を全て男性キャストにて上演します。主人公ルネの母役に花組芝居の加納幸和を迎え、篠井英介の退団以来18年振りの共演が実現します。

11月 2日
13:00

◇中劇場
◇作 三島由紀夫 ◇演出 鈴木勝秀
◇出演 篠井英介、石井正則、小森高鹿
山本芳樹(Studio Life)
天宮良、加納幸和
◇¥5000



Photo:西村 淳

〒803-0812
北九州小倉北区室町1丁目1-1-11
北九州芸術劇場
Tel.093-562-2655

9/7日 発売 どんまいマインド

閑古鳥が鳴く下町の建具店。ネットに「どこでもドア!作ります!」という文章を載せたことから、世界中の科学者たちが集まってくる。下町の世話好きな人々と世界有数の頭脳を持つ科学者が巻き起こすちょっとした事件を淡々と、時にはスベクタクルに描きます。

11月 8日 9日
14:00

◇中劇場
◇作 橋本二十四 ◇演出 山田和也
◇出演 西村雅彦、金子貴俊、市川由衣
脇知弘、中丸新将
芳本美代子、松田美由紀
◇¥5000



好評発売中 子どもたちの劇場シリーズ2008 海の園ファミリーシアター 音楽劇 「ガラスの仮面」



©美内すずえ/白泉社

演劇を題材にした漫画の金字塔として、演劇を志す若者だけでなく、幅広い読者に愛され続ける傑作漫画「ガラスの仮面」が、ついに初の音楽劇として舞台化。北島マヤ役と姫川亜弓役は全国オーディションで選ばれました。世界の蜷川幸雄が挑む、新たな「ガラスの仮面」に期待ください。

9月 5日 6日 7日
13:00 18:00

◇大ホール
◇原作 美内すずえ ◇脚本 青木 豪
◇演出 蜷川幸雄 ◇音楽 寺嶋昌哉
◇出演 大和田美帆、奥村佳恵/
川久保拓司、横田米司
立石涼子、月影 瞳、原 康義
月川悠貴、黒木マリナ、岡田 正/
夏木マリ ほか
◇S席一般¥6000、学生¥4000
A席一般¥4500、学生¥2500
*学生は高校生以下

8/17日 発売 【創造事業】 第6回北九州パントマイムフェスティバル



10月 11日 12日 13日
13:00 15:00 18:00

◇小劇場
◇出演 小島屋万助、羽鳥尚代
本多愛也、あがりえ弘虫
TENSHO、山本光洋、庄崎隆志
ヘルシー松田、おたのゆみこ
園田容子/市民参加のみなさん
◇大人¥2200、子ども¥1200(4歳~高校生)
*日時指定・全席自由*当日¥300増
*3歳以下入場不可

7/27日 発売 北九州芸術劇場・パリ市立劇場 山海塾 共同プロデュース 山海塾 「降りくるものなかでーとばり」



©Senkai Juku

待望の新作、パリでの世界初演を終え、北九州で日本初演!時代も国境も超え、ダンス界のアカデミー賞と言える「ローレンス・オリヴィエ賞」の受賞など、世界的に高い評価を得ている山海塾。九州での新作公演はここ北九州のみ。天児牛大(あまがつうしお)が創り出す静謐な舞台をどうぞお見逃しなく!

9月 20日 21日
14:00 18:00

◇中劇場
◇演出・振付・デザイン 天児牛大
◇音楽 加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎
◇舞踏手 天児牛大、弾丸、若下徹
竹内晶、市原昭仁
長谷川一郎、松岡大、浅井信好
◇¥4500

9/21日 発売 イッセー尾形の これからの生活2008 in 秋の小倉



普通の人々の日常に潜む、何気ないけど滑稽な一面を鋭く切り取る「ひとり芝居」を25年あまり続け、国内外で高く評価されているイッセー尾形。「いる!こいう人!」と思わず笑ってしまう至福の時間を過ごしてみませんか。

11月 22日 23日
15:00 16:00

◇中劇場 ◇演出 森田雄三
◇出演 イッセー尾形
◇¥4000
*当前共通*開場は開演の1時間前

■メールマガジン配信中! 詳しくはコチラまで ▶http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp
■北九州芸術劇場チケットクラブ会員募集中 ▶お問い合わせは Tel.(093)562-8435(10:00~18:00)
■特に表記のないものは、全席指定・未就学児入場不可・当日¥500増です。■公演日程・内容・料金など変更になる場合がございます。
●万が一チケットが売り切れの場合はご了承ください。チケットのお求めはお早め! ●公演時に劇場ロビーでフリーパーク北九州駐車場の割引駐車券を販売します。
●10名様以上のグループ観劇受付中(宣伝営業課 TEL093-562-2520) ●託児あり/有料(要予約)フリーダイヤル0120-8000-20 TEL093-882-5063)

「介護タクシー」が必要とされています!

障がい者・高齢者等交通弱者といわれる人達の移動に貢献するお仕事です。スロープやリフトが付いている利用者にとって便利な車両を使用します。開業条件、費用等につきましてもお気軽にお問い合わせ下さい。



新規事業・拡張事業・介護事業の拡大を考えている法人等
●開業資金: 52.5万円より(契約金)、初年度年会費6.3万円
1台で開業可能
《設備費約20万円(仕様によって異なります。))
●車 両: スロープやリフト車 1例: 軽新車約150万円
●資 格: 普通2種免許、ヘルパー資格等
●ロイヤリティ: 無し、紹介はありません。

一例をご紹介します
介護タクシー協会
www.kaigo-taxi.com

全国介護タクシー協会 九州支部
福岡県糟屋郡新宮町三代904-7
0120-094-113 電話092-940-6688

もっと今、話題の「自分が好きになる」教室
ツイてるシール考案者 渡部 訓久 先生
教室&元気になるカウンセリングのお問い合わせ
092-283-0901 LSE 渡部事務局

各種金券類 高価買取中
商品券・各種ギフトカード・バスカード・航空券・JR券・旅行券・ビール券・図書カード・音楽ギフトカード・切手・印紙

金・プラチナ 高価買取
だめと思っていませんか! ※当店へお越しの際は、JR駅前駐車場が便利です。
◆片方だけのピアス ◆変形した指輪 ◆切れたネックレス 福岡県公安委員会許可: 第909990038971号
当店は全て買取ります!

KBCラジオCMでおなじみの チケット&貴金属買取専門店 関門チケット
TEL.093391-2477
北九州市門司区柳町2-1-23
◎買取の際は、身分証明書(免許証・保険証等)が必要です。
◎相場、経済情勢により価格が変動する場合があります。

「よもぎ」「うこん」「あまちゃづる」「ゴーヤ」「羅漢果」が造り出す、栄養素のアンサンブル。
よもぎのちから=沖縄のちから
天然素材をブレンドだから飲みやすい! 好評発売中!
日々の体調管理に、健康維持にお試し下さい。野草成分は体への吸収度が違います。
900ml入り 価格(税込) 送料無料で 1本 3,990円 3本 10,395円
ご注文・お問い合わせ先 0120-387-872 FAX 0120-065-700
http://www.ripple.co.jp/ 製造・販売 ちゅら花株式会社

第7回 ファミリークルーズ 2008
とき 8月23日(土) 真体み最高の楽しい思い出に!!
出港 11:00 ~ 帰港 14:30 (予定)
新門司港 ~ 北九州空港沖 ~ 関門橋通過 ~ 巖流島 ~ 西山沖
旅行代金 保険料を含みます
●大人 3,990円(12歳以上) 取り消し料の表示(旅行代金)
●小人(6歳以上12歳未満) 2,940円 8月18日(月)以降20%
●幼児(3歳以上6歳未満) 1,050円 8月21日(木)以降30%
●乳児(3歳未満) 310円 8月23日(土)以降100%
▶有料客室ご利用の際は別途特等室(洋室)10,500円、1等室(和室・洋室)5,250円 ※先着順
プリキユア5GOGO!ほかに楽しいイベントがいっぱい。
ただ今、参加者募集中です!
申し込み先: 株式会社日本旅行 TIS 小倉支店 千802-0001 北九州小倉北区浅野 1-1-1
TEL 093-521-0800 担当: 敷田・北川
FAX 093-521-1777
※食事回数・最少催行人員600名・添乗員同行
※詳しい旅行条件を記載した書面をお渡します。ご確認の上お申し込み下さい。
※応募された個人情報ファミリクルーズイベントのためにだけに使用させていただきます。



手づくりの温もり、 手づくりのやさしさ

ひと休みしたくなったら、陶器の下にある、
陶房管生焼・木工房「かりほ庵」
心が和む創作器や制作家具が並べられ、
見ているだけで落ち着いた気分にな
って来るから不思議です。



器・家具のオーダー承ります。

北九州空港ターミナル2F北九州空港銘店街「味と技の達人」にも取りそろえております。

陶房管生焼・木工房・食工房 ●お問い合わせ・ご予約
tel・fax 093-451-6639
北九州市小倉南区大字頂吉1561
《鱒池ダム下》
◎営業時間/9:30~17:00 ◎お休み/年末・年始

玄界灘の極上の海の幸 得も言われぬ美味しさを堪能下さい。

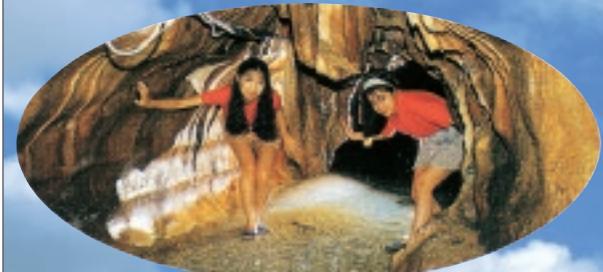
いけす料理「鮮」の宴会



- コース料理 3,000円～
- 飲み放題コースもご用意しています。



■ご予約はフリーダイヤル
☎0120-7777-20
TEL093-603-7777 FAX093-603-7772
北九州市八幡西区折尾5-8-2 (199号線沿い)
■営業時間/午前11時～午後11時
P 大駐車場完備
各種ご宴会に送迎バスをご利用下さい。



国指定天然記念物

千仏鍾乳洞

〒803-0180
北九州市小倉南区
平尾台3丁目2番1号

TEL 093-451-0368
FAX 093-451-0653

近視・乱視矯正治療 レーシック・ラセック・T-PRKは 眼科専門医の「武田眼科医院」へ



日本眼科学会認定眼科専門医
武田眼科医院 院長
武田 師利

日本眼科学会認定眼科専門医の「武田眼科医院」では「レーシック・ラセック・T-PRK」を行っている。レーシック・ラセック手術は健康保険適用外で、費用は両眼25万円＋検査料・薬代3万円。T-PRKも同じく健康保険適用外で、両眼22万円＋検査料・薬代3万円。



LASIK・LASEK・T-PRK
武田眼科医院
北九州市小倉北区足原1-8-17
TEL093-521-1221・FAX093-521-3318

診療時間
月・火・水・金 9時～12時・14時～19時 木・土 9時～12時

無料説明会開催中!!
お気軽にお問い合わせを
http://www.takeda-lasik.jp

*アンケート

『雲のうえ』は、刻々と変わりゆく北九州市の「いま」を、毎月ひとつのテーマに沿って描き出す情報誌です。8号へのご感想、今後取り上げてほしいテーマなどのご要望、ご提案を、綴じ込みはがきでお寄せください。抽選で20名の方に以下のプレゼントをお贈りいたします。2008年10月31日消印有効。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。
*応募はおひとりさま1号につき1通に限らせていただきます。複数応募は無効となりますのでご注意ください。

- A: 北九州一東京羽田間ペア復帰航空券目録 (株式会社スターフライヤー) ⇒ 1名様
→お得なキャンペーン実施中! →詳しくは Web (http://www.starflyer.jp) へ
- B: 1/150 モデルプレーン (株式会社スターフライヤー) ⇒ 2名様
- C: ホテルペア宿泊券 (門司港ホテル・リーガロイヤルホテル小倉・ホテルクラウンパレス小倉・ホテルニュータガワ・北九州八幡ロイヤルホテル・ホテルクラウンパレス北九州・千草ホテル) ⇒ 各1名様 *ご希望のホテル名をお書きください。



- D: ペアフリーパス券 (株式会社スペースワールド) ⇒ 2名様
- E: とんぼ玉携帯ストラップ (九州民芸村) ⇒ 5名様
- F: 本格麦焼酎「衣掛乃杜」(720ml) (倉松酒販株式会社) ⇒ 3名様

青雲/白雲
*7号「馬と艇と輪」。競馬、競艇、競輪をこんなに日常的な感覚で特集した雑誌を知りません。街に根づいている感じが伝わってきました。
(東京都杉並区・28歳記者)
*毎号、写真がきれいで、芝生の青さ、キラキラした水面、バンクを走る選手の虹みらいな瞬間……。ぜひ今度、その場に行ってみてみたいです。
(福岡市・33歳事務員)
*初めて小倉競馬場へ行きました。馬場の開放感と清々しさ。引越して2年、楽しみを見つけれなかった私にとっては、大切な場所になりました。
(小倉北区・21歳学生)
*公営競技の世界に生きる人々の真剣さとたくましさ胸を打たれました。頑張ることの大切さを教えてもらったような。
(戸畑区・68歳)
*読まれた方の印象が「北九州」ギャンブル」になってしまっているのでは、ウエイトを考え、市の全体像がよくなるような誌面にしたほうがよいと思います。
(小倉北区・52歳)

*今年帰省したときには、自分も賭けてみようかな。
(東京都中野区・29歳会社員)
*「仕事人かく語りき」の理容師さんのように、仕事に誇りを持つ人は偉大。これからもゆかりの人物、文化、歴史を掘り起こして記事にしてほしい。
(福岡市・59歳会社員)
*名古屋に単身赴任し、5年ぶりに故郷・小倉に帰ってきました。駅で降りて深呼吸したとき、思いがけないことに空気のうまさに気がつきました。
(小倉北区・58歳会社員)
*夫婦で初めて北九州を旅した。整備された小倉城界隈は歩いていて気持ちがいい。泊まりは門司と決めていた。レトロ地区はロマンチックで大人の旅にふさわしく、街の力を感じた。
(愛知県碧南市・60歳)
*毎号読み続けるにつけ、どんどん北九州の魅力を知る。食や文化、生きる人々の笑顔……。今すぐにも移り住みたい気分だが、年齢を考えると不安もある。読みながらもう少し足場を固めてみようと思う。
(東京都立川市・58歳サービス業)

*ビジネスばかりが優先で街に元気がない。見る、食べる、遊ぶ……。北九州の良さ、どんどん紹介してください。
(八幡西区・59歳自営業)
*関門の特集が読みたいです。
(山口県下関市・41歳会社員)
*食の認定ブランドに興味あり。詳しい記事を期待します。都内にアンテナショップがあればいいのに。
(東京都狛江市・54歳公務員)
*「にぎわいづくり」もよいが、緑花、きれいな空気、思いやりのある人々の住む街がいい。皆で助け合う平和な街なら、住みたい人も増えるはず。
(八幡西区・60歳主婦)
*昔は工業都市で公害のイメージがあったけれど、今は環境都市で産業も適度。これからは農業・食料生産地を目指して頑張りたいです。
(千葉県市川市・49歳会社員)

次号予告
(2008年10月25日発行予定)
街に「祭」あり
暑かった。そして熱かった。
2008年夏、
この街の息吹を一冊に。

『雲のうえ』編集委員会
牧野伊三夫
有山達也
つるやもこ
大谷道子

発行
北九州市にぎわいづくり懇話会
☎803-8501
北九州市小倉北区内1番1号
☎093-582-3636
(北九州市企画文化局
シティプロモーション部
にぎわいづくり企画課内)

制作統括・印刷
株式会社ゼンリンプリンテックス



*バックナンバー

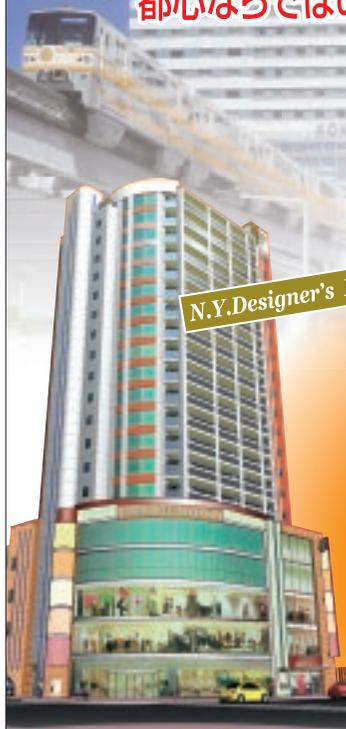
- 『雲のうえ』1 *在庫切れ
特集: 扉のない酒場へ。
- 『雲のうえ』2 *在庫切れ
特集: おーい、市場!
- 『雲のうえ』3 *在庫僅少
特集: 君は、工場を見たか。
- 『雲のうえ』4 *在庫僅少
特集: 誰も知らない小さな島。
- 『雲のうえ』5 *在庫切れ
特集: はたらく食堂。
- 『雲のうえ』6 *在庫僅少
特集: 街の劇場。
- 『雲のうえ』7
特集: 馬と艇と輪と。/北九州レース場ガイド&スケジュール/コラム「仕事人かく語りき」ほか

送付ご希望の方は、お名前、ご住所、連絡先の電話番号、ご希望の号を明記のうえ、冊数分の切手(1冊/180円分、2冊/210円分、3~4冊/290円分)を同封し、下記までお送りください。なお、送付は1号につきおひとりさま1冊とし、予定数に達しましたら終了させていただきますのでご了承ください。

☎803-8501 北九州市小倉北区内1番1号
北九州市企画文化局シティプロモーション部
にぎわいづくり企画課『雲のうえ』送付係

シングルライフを創造する ORIENT BLD.GROUP

交通アクセスに優れ、デパート・コンビニ・スーパー・銀行など
都心ならではの快適な暮らしを満喫していただけます。



N.Y. Designer's Mansion

ORIENT BLD No.71 ORIENT TRUST TOWER

オリエントトラストタワー
HRC33階建/免震構造
1Fテナント
2K・1DK・全320戸

小倉北区馬借(北九州市立医療センター横)

〈平成21年2月20日完成予定〉

入居者募集中

パーフェクトセキュリティシステム

- キーレスエントリーシステム(非接触型キーで解除)
- セコム対応、各室緊急通報システム(防犯・防火)
- テレビモニター対応監視カメラ

光ファイバー対応

- 光ファイバー(100Mbps)、BS対応、CS対応

室内設備充実

- ラジエントヒーター対応、システムキッチン

大型収納スペース

シックハウス対策



北九州最高層

33階

ORIENT BLD No.63

ORIENT CAPITAL TOWER

オリエント キャピタルタワー
HRC20階建
1~5Fテナント/オフィス
1K・2K・全225戸

小倉北区船場町(ヤマハ斜め前)

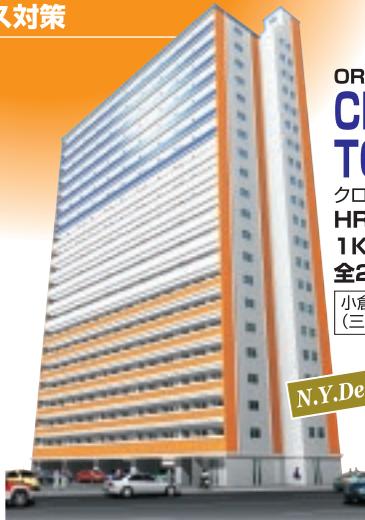
オリエント キャピタルタワー★

オリエントトラストタワー★

北九州空港から
車で約30分圏内

※交通事情による

クロッシングタワー★



N.Y. Designer's Mansion

ORIENT BLD No.65 CROSSING TOWER

クロッシングタワー
HRC21階建
1K・1LDK・2K
全235戸

小倉北区黄金町
(三萩野交差点)

オリエントキャピタル株式会社
ORIENT CAPITAL CO.,LTD

【本 社】〒812-0006 福岡市博多区上牟田1-11-1 オリエントディーリングビルNo.90 6F

<http://www.orient-gr.co.jp> info@orient-gr.co.jp